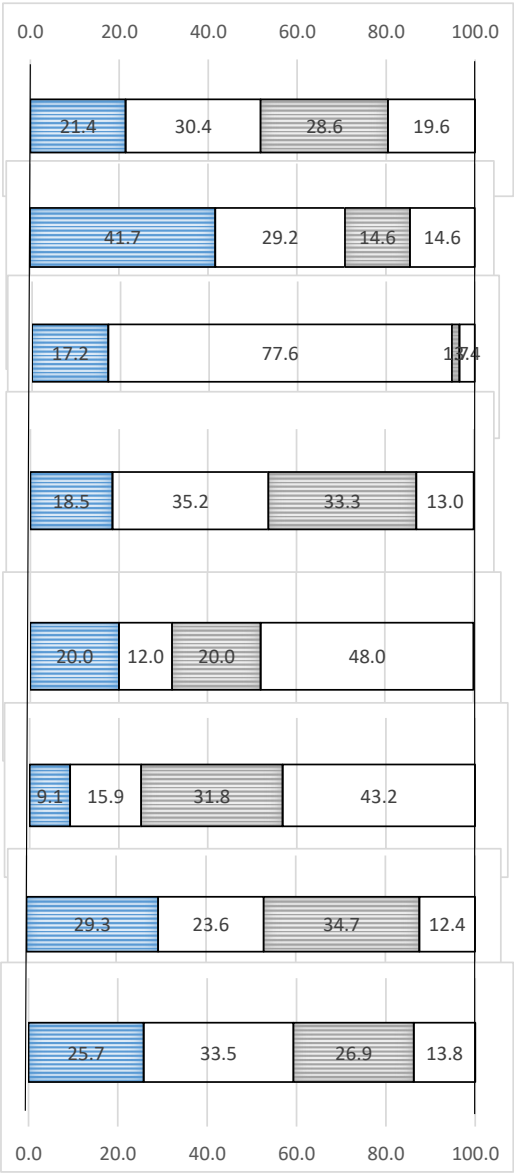
令和２年度「尼工生が何をできるようになるか。」知（教職員用）

資料2-4

目　　標		達成するために（具体的な取組）		評価指標
１　読む				
教科書の文字（漢字　英文　数式）を読める。	→	授業中、教科書や副読本、プリント等を**音読**させる。	→	４:80%以上の授業で音読させた ３:50%以上　２:20%以上　１:取組まず
２　書く				
体験したことの感想文を200文字で表現できる。	→	講演会や行事の最中に**メモ**をとらせ、後で**感想文**を書かせる。	→	４:80%以上書かせた　３:50%以上 ２:20%以上　１:書かさず
３　文字				
丁寧で正確な文字を書くことができる。	→	日常の**ﾉｰﾄ、ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄ**等を点検する。 **日番日誌**を丁寧に書かせる。	→	４:ほぼ丁寧で正確に書ける ３:指摘すると直せる ２:指摘しても直らない １:指摘せず
４　表現				
自分の考えを他者へ正確に伝えることができる。	→	授業やＨＲにおいて、 **口頭試問、グループワーク、プレゼン、ディベート**を取り入れる。	→	４：３つの取組をした ３：２つ ２：１つ １:取組まず
５　パソコン				
ワード、エクセル、パワーポイント等を使える。	→	授業のレポートや報告書、行事等の感想文をパソコンを用いて作成させる。	→	４:80%以上作成　３:50%以上 ２:20%以上　１:作成させず
６　資格				
１年間で３つ以上の資格取得に挑戦する。	→	資格・検定の年間ｽｹｼﾞｭｰﾙを配布する。学習計画表を作成させる。	→	４:80%以上の生徒が３つ受検 ３:60%以上 ２:40%以上　１:40%未満
７　判断				
スマホに依存しない。	→	家庭と協力して**ルール作り**をした。 **ノースマホデーを設定**した。 **講演会の実施** 教室等に**新聞・書籍を置く**	→	４：３つの取組をした ３：２つ ２：１つ １:取組まず
８　姿勢				
家庭学習をする。	→	**毎授業後、課題**を与えた。 実技に関する**レポート等を課題**とした。 **長期休業中の課題**を与えた。 「**反転授業**」にチャレンジした。	→	４：３つの取組をした ３：２つ ２：１つ １:取組まず